

ささいな恐怖

人形地獄



GIMA

なあ、酒くれよー。

ちょっとひっかけりゃ、舌も動きやすくなるってもんじゃねえか。

……だめってか。

ちっ。けちくさい連中だぜ。

だからよお。俺にグダグダ訊くより、あのくそったれアマに訊けつつってんだろうが！

ああ。女房だよ。

あのアマのせいなんだからよお。

酒くれよ。だめ？

だいたい、あいつが人形ばかり集めるのが悪いんだって。

おかしいんだって。キ○ガイじみてるぜ。普通じゃねえよ。

集めりゃいいってもんじゃねえだろう。

10コや20コじゃねえんだぜ。

家の中、部屋中だぜ、部屋中！

どの部屋に入っても、まわりすべて、人形だ。

あいつは人形だったらなんでもいいんだ。

どんな人形でも、目に付いたら手に入れて来やがる。

……あ？ おう、あの日のことだろ。話してやらあ。

聞けば、あいつのせいってわかるからよお。

第一、あいつは今、どっかに消えちまってるんだぜ？ そっちを探すのが筋ってもんじゃねえか。

なあ、酒くれよ。

俺はもともと、人形が大っ嫌いだよお。

気味悪いじゃねえか。

ぽかんとした目でこっちを見てやがる。

あ？ あの日のこと？ わかってるって。

とにかく、俺は人形が大嫌いだってことさ。

おうよ。あの日も飲んでたさ。

酔ってねえって。

一升ぐらいで酔っぱらうような素人じゃねえよ。

そのぐらい飲まねえと、しゃっきりしねえんだ。

とにかくよお、帰ってきたらよお、相変わらず家の中は人形だらけだよ。

それだけでも頭がおかしくなりそうなところへ持ってきてよ、ガキが寝てる部屋に入ったら

よお、ふざけたことしてやがってな。

……おう。

ガキがいるんだ。6ヶ月……だったかな。

なんとなくできちまったガキだよ。

まあいいやな。いつもガキを寝かせてる布団を見たらよ。

驚いたぜ。

……なんつーんだ？ キューピー……人形か？

あれを布団に寝かせてやがんの。

思ったね。

この女、とうとうモノホンのキ印になりやがったってな。

それ見てよ、俺も切れちまってよ。

キューピーの足つかんでな。振り回してやったんでえ。

そしたらよ、あいつが、なんかわけのわからないことをわめきながら、俺に殴りかかって来やがってよお。

だから俺も殴り返してよ。近くにあった灰皿つかんでな。

「せいとうぼーえい」っつーんだろ？ いいんだろ？ 殴り返してもよ。

ま、何もなくても、あのアマをよく殴ってたっけか。

ヒヤハハハハハハ。

ん。一発食らわしてやったら、あいつは静かになったんでよ。

転がってたキューピーの足をもっぺんつかんでな、壁に叩きつけてやったのよ。

けっこう重いもんなんだな、キューピーってよ。

があん、とか音立ててな。頭が砕けたぜ。

ざまみろってもんだ。

んで、ちっと気が治まってよ。あいつがどこにいるか見たらよ。

……いねえのよ。どこにも。

おうよ。消えちまったのよ。

その代わりにな、何があったと思う。

キューピーのときよりも驚いたな。

マネキンよ。

おう。マネキン人形が寝っ転がってやがんのよ。

何もよりによって、マネキンまで集めるかあ？

な？ これだけ見ても、あの女の方がおかしいって、わかるだろ。

……で、そのマネキン見てたら、またむかついてきてな。

このくそつたれマネキンもぶっ壊してやろうと思ってな。

ヒャーッハッハッハッハッハ。

ま、何もノコギリまで持ち出すこたあなかったか。

手も足も、おう、もちろん頭もぶった切ってな。

それから……胴体の中の「詰め物」もぶちまけてやったぜ。

すっとした。

……あ？ マネキンに「詰め物」があるか、だと？

ああ。そういや、そうだな。

そんなのもあるんじゃないか？

……これで話は全部終わりよ。

マネキンをぶっ壊したところで、あんたらが入ってきてよ。

俺をここに放り込んだんじゃないか。わかつただろ。

俺に説明させてる場合じゃねえって。

あのアマを見つければ、万事オーケーなんだって。

あの人形キ○ガイのアマが、みいんな悪いんだって。

俺は何もしてねえって、わかんねえのかよ！

だからよお。酒くれよ。酒え！